観光資源の管理・活用のエコシステム化 【解決したい地域課題】

アフターコロナ、ウィズコロナに向けて、多くのポテンシャルがある温泉という観光資源は、おんせん県大分にとって重要な

観 光資源である。その限りある資源を適切に管理し、活用をする仕組みを考える事は、大きな課題である。 【解決手法】①AI-IoT温泉モニタリングシステムと温度差発電システムを使い、効率的かつ 効果的な資源管理の実証実 験を行う。さらに資源から生まれる稼ぐ力を作り出す。発生する電力を活用し、観光客が、利用できる施設の設置等により、 資源管理・活用のエコシステム化といった課題を解決する。

②宿泊予約サイトとの連携により、観光客に魅力ある旅前・旅中の情報提供、データに基づくマーケティングにより観光客満足 度向上や別府ファン・再来訪者の増加といった課題を解決する

【構想図】地域課題観光客満足度向上、別府ファン、再来訪増加

宿泊予約サイト

- ・大手予約サイトより手数料が安い
- ・地域の観光事業者や地域産品生産者との連携
- ワーケーション等新たな旅のスタイルに対応 した体験ツアーの予約機能
- データ活用したマーケティング

CAFE 資源管理 相互連携 資源活用

地域課題 資源管理・活用のエコシステム化

A I - I o T温泉モニタリングシステム と温度差発電システム

- 湯量・蒸気量・温度・電力量を含む資源管理
- ・地熱を活用した『地熱グルメ』開発
- 電力提供による充電、Wi-Fiの提供サービス
- 資源管理・活用ビジネスの構築

会員(顧客DB) 会員 情報提供 観光案内

地獄ミュージアムカフェ (仮称)

- ・別府ファンとの双方向情報交換システム
- ・観光客に魅力ある旅前・旅中の情報提供
- ・別府の飲食店と共同開発『別府グルメ』の提供
- ・ホテル・観光施設の3Dコンテンツの提供

『温泉のフルポテンシャル化

観光DXプロジェクト』

事業実施主体 (コンソーシアム構成員) 一般社団法人 別府市産業連携・協働プラットフォーム B-biz LINK (ビービズ リンク) (コンソーシアム構成員 横河ソリューションサービス株式会社、株式会社623office、地域クリエイト株式会社)